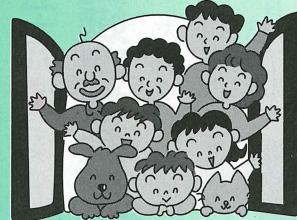


ひとりのため
みんなのため



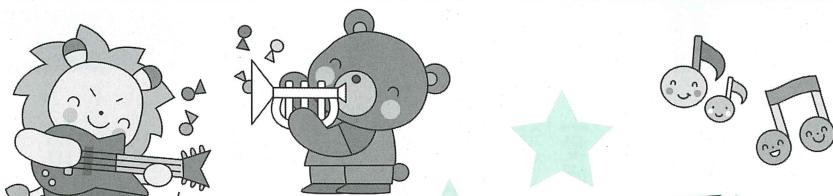
2010年12月号
No.71



社協だより

編集・発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会 〒795-0064 大洲市東大洲270-1
TEL 0893-23-0313/FAX 0893-23-0295

2010



河辺ふれあいフェスタ



十月十七日(日)、河辺ふるさとの宿において『河辺ふれあいフェスター1010』が盛大に開催されました。

当日は見事に晴れ渡った空のもと、たくさんの人々が会場に訪れました。屋内会場では文化協会発表会、河辺幼稚園・小学校の子どもたちによるダンスや合唱・群読が、屋外会場では「のり茶づけ&仲間たちのライブ」を始め音楽や踊り、お楽しみ大抽選会や菓子まき・餅まきが行われました。訪れた方々は、盛り沢山の催しに見入ったり各種バザーや出店に足を止めたりと賑やかなお祭りを存分に楽しんでおられました。

実習を終えて



松山東雲女子大学
人文科学部
心理子ども学科
四年
石田 真希奈

私は現在、大学で社会福祉の勉強をしています。今回、八月十一日から八月二十六日までの約二週間、大洲市社会福祉協議会にて実習させていただきました。

実習では、社会福祉協議会が行っているふれあい・いきいきサロンなどの地域福祉事業、デイサービスやヘルパー業務等、様々な業務を経験させていただきました。特にサロン事業は民生委員さんをはじめ、地区協や婦人会、その他様々な地域の方々の協力があつて初めて成り立つのだと知ることができました。また同時に、高齢の方の閉じこもり予防や交流の場として大切な時間であることも知ることができました。実際に参加させてもらい、元気な方が多いことに驚きました。これからも元気でサロンに参加していただき



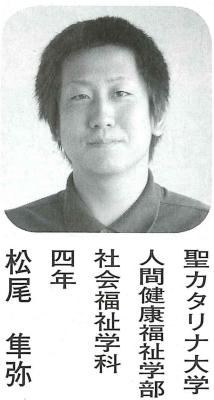
今回の実習で特に感じたことは、社会福祉協議会は地域との関わりがとても密接に行われて

いたいと思いました。

今回の実習を通して、教科書や大学の講義では学べないことを多く経験させていただきました。また、いきなりの訪問にも関わらず、優しく受け入れてくれた方々の心の温かさを感じることができました。利用者の方と直接関わり、コミュニケーション不足を感じることもありましたが、今後積極性を持つてコミュニケーションや勉強に励んでいきたいです。

最後に、お忙しい中ご指導いただきました職員の方々、そして利用者の方々、本当にありがとうございました。

この実習で、学校の講義では学ぶことのできない貴重な体験をさせて頂き大変勉強になりました。



聖カタリナ大学
人間健康福祉学部
社会福祉学科
四年
松尾 隼弥

私は、八月十一日から九月十日までの一ヶ月間、大洲市社会福祉協議会にて実習させて頂きました。

学ぶことのできない貴重な体験をさせて頂き大変勉強になりました。

最後になりましたが、実習中の現場が実際どのように運営されているのか見られることを楽しみにしていたので、それぞれの事業で発見があり、勉強させて頂きました。

いるということです。その代表的なものがサロン事業であると思します。地区的民生委員さん、婦人会の皆さんのが社会福祉協議会と連携をとりながら行っていることがよく分かりました。サロン事業についてはもう少し事前学習をしておけばもっと深く理解できたのかもしれませんと思うのでその点を反省しています。



私は、大洲市で生まれ育ちましたが、同じ市内であつても山間部の地域などまだまだよく知らないなかった地区にも行かせて頂きました。この実習で学んだことを頂きました。この実習で学んだことを今後の仕事に活かしていくようにしていきたいです。

一ヵ月間本当にありがとうございました。

まごころのおくりもの

社協だより

俳句ひろば

九月一日～
九月三十日まで（敬称略）

金銭の部

（一般分）

大洲地域労働者福祉協議会

会長 津田 博幸 八幡浜市

（指定分）

久米地区社協へ

西村 幸一 阿蔵

菅田地区社協へ

河野 吉邦 菅田町

本田 繁 菅田町

亀井 要 菅田町

龜岡 修 上須戒

肱川地区社協へ

富永小太郎 肱川町

河辺地区社協へ

貧者の一灯 大洲市

大洲市社会福祉協議会へ

池上 弘子 菅田町

ギヤツチベット 一台

あたたかい善意をありがとうございました。
ざいました。感謝をこめて掲載させていただきます。

山茶花や真白く認る精円の図

久保 陽出夫

評 山茶花の散るさまを、真白く
認ると言つておられます。親の木
の形の限られた圈の中へ白を重ね
て散る山茶花。みずみずしい感性
の句です。

一望の枯れ芒原何處より描く
久保 陽出夫

評 芒は秋の七草の一つ。お月見
にはなくてはならぬ草です。この
句は枯れてしまつた見渡す限りの
芒原のとらえようのない茫茫たる
景を前にしていますが、作者には
何処から描くかもう答えは出でい
る事でしょう。

俳句を募集しております。

このコーナーは、白岩チヅ子先
生に担当していただきしておりま
す。一般・施設・学生さんからの
応募、大歓迎です。みなさんから
お問い合わせは

お便りお待ちしております。

大洲市社会福祉協議会
地域福祉係まで

ウィンターボランティア・キャンペーン2010

期間：平成22年12月1日～平成23年1月31日

県民の皆さんのが自然にボランティア活動に参加できるよう、夏に引き続き今年度も『ウィンターボランティア・キャンペーン2010』が実施されます。下記の資料をご覧いただき、気になるボランティアを見つけたら窓口までお問い合わせください！

●愛媛ボランティアネット

ホームページ <http://nv.pref.ehime.jp/>
(ウィンターボランティア・キャンペーン2010特設ページ)

●ボランティアイベントブック

市のボランティア窓口で配布しているボランティア情報を
掲載した冊子

お問い合わせ先

■大洲市社会福祉協議会
本所 地域福祉係
(☎0893-23-0313)

■愛媛県県民活動推進課
(☎089-912-2305)

心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会（本所）	毎週月・水（一般相談）火・木（法律相談）金（介護相談） 大洲市総合福祉センター 午前10時～正午 午後1時～午後4時
長浜支所	12月24日(金) 大洲市長浜体育館 午後1時～午後4時
肱川支所	12月6日(月) 大洲市肱川公民館 午後1時30分～午後4時30分
河辺支所	12月10日(金) 大洲市河辺老人福祉センター 午前9時～正午
お問い合わせ先 本 所 ☎23-0313 (代表) ※相談室直通 ☎23-5629 長浜支所 ☎52-1194 肱川支所 ☎34-2312 河辺支所 ☎39-2510	